



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・歩道が民地などの出入箇所で斜めになったり、段差があつたりと歩きづらい(地元住民)
- ・通学路なので、こどもが安全に歩けるように歩道をつくってもらいたい(学校関係者)

事業前

- ◆歩道に段差や傾斜があるため、歩行者が安全に通行できない状態でした。



事業前の状況

事業後

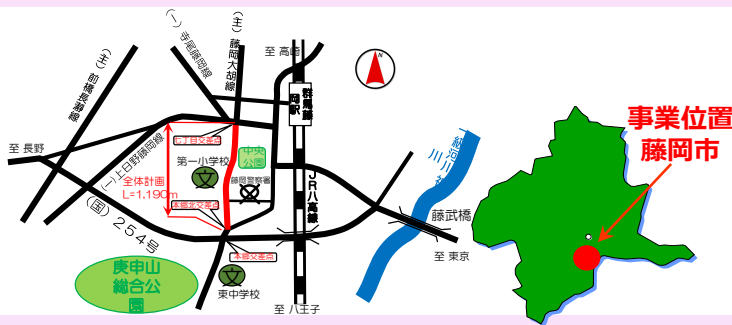
- ◆歩道の段差を解消し、歩道幅を拡げることで、歩行者や自転車が安全に通行できるようになりました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：藤岡市本郷
- 事業内容：歩道整備 延長 1,190m
歩道幅 1.5m
- 事業期間：平成26年度～令和3年度



事業の進捗状況 (令和3年度完了)

本郷北交差点 延長 1.19km 七丁目交差点



黒：整備済み

今、何をしているか

令和3年度に歩道整備が完了し、歩行者や自転車の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了